

PROGRAM

第33回サル疾病ワークショップ

サル類と医科学研究

開催日 2025年12月20日 (土)
開催形式 ハイブリッド
・ 日本大学 生物資源科学部
神奈川県藤沢市亀井野1866
・ zoom meeting

9:30 開場・オンラインアクセス開始

9:55 開会・大会長挨拶 揚山 直英 (医薬基盤・健康・栄養研究所)

Session I 医科学研究

座長: 鯉江 洋・中山 駿矢 (日本大学 生物資源科学部)

10:00 次世代の結核対策構築におけるカニクイザル結核モデルの重要性
辻村 祐佑 (国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 ハンセン病研究センター)

10:30 獣医学領域からアプローチする麻酔科学研究
牟田 佳那子 (東京都立大学大学院 人間健康科学研究科, 東京大学大学院 農学生命科学研究科 附属動物医療センター)

11:00 ニホンザルが保有する *Bartonella quintana* の遺伝的多様性と病原関連遺伝子の特徴
佐藤 真伍 (日本大学 生物資源科学部 獣医公衆衛生学研究室)

11:30 ダイレクトリプログラミングを用いたカニクイザルでの網膜神経節細胞の再生
福田 慎一 (筑波大学 医学医療系 先端視覚医学研究室)

12:00 昼食 ポスター閲覧

Session II 基調講演

座長: 揚山 直英 (医薬基盤・健康・栄養研究所 霊長類医科学研究センター)

13:00 動物園動物の動物福祉の実践と評価: 霊長類を中心に
山梨 裕美 (京都市動物園 生き物・学び・研究センター)

14:00 iPS細胞を用いた慢性腎臓病, 糖尿病, 肝疾患に対する再生医療開発と創薬
長船 健二 (京都大学iPS細胞研究所 増殖分化機構研究部門)

15:00 休憩・ポスター閲覧

Session III CPC・一般口演

座長：中村 紳一郎 (麻布大学 獣医学部)

15:20 臨床・病理カンファレンス (CPC)

G-01 アカゲザル (*Macaca mulatta*) におけるケタミン・メデトミジン・ミダゾラム三種混合注射麻酔の血液検査への影響について

重野 佑布子 (理化学研究所 脳神経科学研究センター 研究基盤開発部門 動物資源開発支援ユニット)

G-02 サル初代培養肝細胞におけるHBV感染

林 咲良 (京都大学 ヒト行動進化研究センター)

CPC-01 鼻腔内に腫瘍性病変を認めたマカクザルの2症例

兼子 明久 (京都大学ヒト行動進化研究センター)

CPC-02 慢性貧血で入院中に突然の血尿を呈したニホンザルの症例

村上 智亮 (東京農工大学 獣医毒性学教室)

16:30 会長挨拶

宇根 有美 (どうぶつ疾病研究支援協会)

16:40 閉会

意見交換会 17:00 - 19:00

日本大学 本館地下食堂

ポスターセッション

- P-01** コモンマーモセットの慢性的下痢症に対する炭水化物給餌の効果
齋藤 亮一 (国立精神・神経医療研究センター)
- P-02** ニホンザルにおける心胸郭比の年齢による変化
澤田 悠斗 (麻布大学 獣医学部 実験動物学研究室)
- P-03** ニホンザルに寄生していたサルジラミの細菌叢の解明
黒須 雄太 (日本大学 生物資源科学部 獣医公衆衛生学研究室)
- P-04** カニクイザルでのメデトミジン・ミダゾラム・ケタミン混合麻酔時のバチノキサンの影響
植木 萌葉 (京都大学理学研究科生物科学専攻)
- P-05** プログラムポンプで月経様のエストロゲンを分泌させたマウスの性ホルモン測定
大歯 彩可 (麻布大学 獣医学部 実験動物学研究室)
- P-06** カニクイザルにおける右室二腔症および右室二腔症様病態を発症した2症例
米田 伊吹 (日本大学 生物資源科学部 獣医生理学研究室)